資料１－２

浅野氏入城 400 年記念事業（中央図書館）

１　目的

平成 31 年（2019 年）は、浅野家第 3 代長晟(ながあきら)が、広島藩の藩主として入城してから 400 年にあたることから、広島県・市の記念事業が予定されている。そのため、中央図書館では、浅野藩政期の広島の歴史・文化等を学ぶ講座を、平成 28 年度から平成 30 年度まで 3 年連続で開催することにより、市民の郷土に関する知識と郷土愛を深め、市民のまちづくりに対する気運の醸成を図る。

２　これまでの取組

平成 28 年度：歴史講座「江戸時代の広島～浅野家と広島藩～」（全 4 回）

⑴　取組の内容

ア　主催：中央図書館

イ　会場：中央図書館 3 階セミナー室

ウ　定員：78 名

⑵　取組の成果

アンケート調査の結果では、「身近な史跡について深く学習できた」、「浅野についてもっとアピールしたい」、「広島藩と浅野家についてよく分かった」等という声が数多く寄せられた。

平成 29 年度：浅野氏入城 400 年記念事業　歴史講座「江戸時代の広島～浅野家と広島藩～」

（前・後期制の各 5 回、全 10 回）

⑴　取組の内容

ア　主催：広島市、中央図書館（広島市の受託事業）

イ　会場：合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

ウ　定員：前期・後期各 150 名

（平成 28 年度歴史講座への応募が多数であった状況や、講座としての適正規模を考慮し会場を決定した。また、講座を前期・後期２回に分け、定員増を図った。）

エ　その他

・参加者の興味をより深めてもらえるよう、講座会場では参考文献と関連本を展示した。

・参加できなかった市民のため、講座後に図書館ホームページ上で、講座概要と参考文献や関連本のリストを掲載している。

⑵　取組の成果

アンケート調査の結果では、「色々な視点から江戸時代の広島を学べた」、「地域を知ることの大切さを痛感した」、「ボランティア活動に生かしたい」等という声が数多く寄せられた。

【平成 28 年度歴史講座の様子】

【平成 29 年度歴史講座の様子】

【講座会場での関連本の展示】

【関連本を見る受講者の様子】

3　平成 30 年度の取組

浅野氏入城 400 年記念事業の前年にあたることから、広島市の受託事業として、平成 29 年度と同様に、浅野家と広島藩について、次のとおり、様々なアプローチからの講座(前・後期制の各 5 回、全 10 回)を実施し、気運の醸成を図る。

回	日　程	講座タイトル	講　師
1	6 月 9 日 (土)午後	藩主について（仮）	広島県立文書館総括研究員 西村晃 氏
2	6 月 30 日 (土)午後	近世広島の暮らしと自然を考える（仮）	広島大学名誉教授 佐竹昭 氏
3	7 月 21 日 (土)午後	江戸時代の漢方医を中心とした広島の医学（仮）	元広島大学図書館職員 川和田晶子 氏
4	9 月 22 日 (土)午後	近世広島のやきもの「江波焼」	元呉市立美術館長、元広島県立美術館学芸課長　倉橋清方 氏
5	10 月 20 日 (土)午後	広島藩内の港町と商業組織	三井文庫研究員　下向井紀彦 氏
6	11 月 17 日 (土)午後	最後の広島藩主　浅野長勲公の詩を読む（仮）	広島大学名誉教授　狩野充徳 氏
7	12 月 15 日 (土)午後	広島藩主と地域の名物・名所―殿様の宝物さがし―（仮）	福山市歴史資料室　片岡智 氏
8	1 月 19 日 (土)午後	浅野氏と能楽（仮）	神戸女子大学教授（元県立広島大学教授）　樹下文隆 氏
9	2 月 2 日 (土)午後	タイトル未定	尾道市立大学講師　森本幾子 氏
10	2 月 16 日 (土)午後	城下の本屋・世並屋伊兵衛の活動から（仮）	県立広島大学教授　西本寮子 氏